

1 生徒心得

1 学校生活

学校は学び(勉学・部活動等)の場である。高校生の本分を守り、校訓の実現を目指して最善を尽くす。

(1) 通学

ア. 登校

(ア) 規定の服装を整え、身分証明書およびすべての学用品を携帯して、定刻までに登校する。

イ. 下校

(ア) 終業後は、速やかに下校し、帰宅する。

(イ) 顧問の指導のもとに部活動等を行っているときは、午後6時とし、片付け等をし速やかに下校する。ただし、大会・コンクール等の前については、届出、許可により1時間程度の延長を認める。

ウ. 自転車通学

(ア) 通学に自転車を使用しようとするときは、予め学校の許可を得る。

(イ) 自転車保険等に加入することが望ましい。

(ウ) 自転車通学をする者は、道路交通法ならびに「自転車通学規程」を厳守する。

エ. 下宿等

(ア) 自宅が遠距離などの理由で、下宿等をしようとするときは、予め保護者から届け出る。

オ. 服装

(ア) 服装は、簡素、端正で、長良高等学校の生徒としての品位を保つよう心がける。

(イ) 学校が定めた「服装規程」を厳守する。

(ウ) 身体の故障等のため、規定以外の服装で登校しなければならないときは、その理由および期間を申し出て、許可を得る。

(2) 校内生活

ア. 欠席・欠課・遅刻および早退

(ア) 欠席、または遅刻をしようとするときは、予め保護者から電話等で、その理由および期間を連絡する。

(イ) 身体の異常等のため、欠課または早退しようとするときは、学校の許可を得る。

(ウ) 病気または傷害による欠席が一週間以上におよぶときは、医師の診断書を添える。

イ. 外出

(ア) 始業から終業までの間は、学校外へ出ない。

(イ) やむを得ず学校外へ出なければならないときは、学校の許可を得る。

ウ. 試験

(ア) 試験は、事前に十分復習を行い、全力で臨む。

(イ) 受験にあたっての注意事項をよく守り、不正や疑惑を招くような行為をしない。

エ. 携帯電話・スマホのマナーについて

(ア) 朝のSHRから放課後、掃除終了後まで、電源を切って鞆に片付け、使用禁止とする。
(教員の指示があった場合はその限りではない)

(イ) 校内において音楽プレーヤー・ゲーム機としての使用を禁止する。

(ウ) SNS等への個人情報の流出及び他人への誹謗中傷等はしない。

オ. 施設・設備および用具の使用

(ア) 学校の施設・設備および用具は大切に取扱い、汚損しない。万一汚損したときは届け出る。

(イ) 分担区域の清掃は、毎日行い、担当の先生の指導・点検を受ける。

(ウ) 休業日等、時間外に学校の施設・設備および用具を使用しようとするときは、予め学校の許可を得る。

(エ) 火気および危険物の取扱いは、担当の先生の指示を受けて行う。

カ. 印刷物の発行・配布・掲示および放送

(ア) 印刷物の発行・配布・掲示および放送をしようとするときは、予め学校の許可を得る。

キ. 金品の徴集、および売買

(ア) 一般生徒から金品を徴集しようとするときは、予め学校の許可を得る。

(イ) 生徒間で物品の売買をしない。

ク. 秩序の保持等

(ア) 学校の秩序を乱したり、他人に迷惑をかけるような行為をしない。

(イ) その他、長良高等学校の名誉を傷つけるような行為をしない。

2 家庭生活および社会生活

家庭および社会の一員として、好ましい人間関係を作るよう努めるとともに、長良高等学校生徒として、自覚ある行動をする。

(1) 外出、および旅行等

ア. 旅行等

(ア) 海外へ渡航（留学・研修含む）しようとするときは、予め学校へ届け出る。

(2) アルバイト

ア. 特別の事情がある場合を除いて、アルバイトをしない。

イ. 経済的理由等のため、やむを得ずアルバイトをしなければならないときは、予め学校に届け出る。

(3) 異状の発生

ア. 自己の異状

(ア) 交通事故、暴力・恐喝等の被害を受けたときは、速やかに学校へ報告する。

(イ) 警察官、補導員等から補導を受けたときは、速やかに学校へ届け出る。

イ. 身の異状等

(ア) 家族の死亡、家屋の災害等、身に異状が生じたときは、学校へ連絡する。

(イ) その他、自己および自己の身に異状が生じたときは、学校へ連絡する。

3 生活全般

法令や道徳を守り、高校生としてふさわしい生活をする。

(1) 交通安全

ア. 交通安全

(ア) 交通法規や交通道徳を守り、自他の安全の確保に努める。

イ. オートバイ・自動車の運転等 …「4ない運動」

(ア) 運転免許を取らない。

就職のため、やむを得ず運転免許証を取らなければならないときは、予め学校の許可を得る。

(イ) オートバイ等を買わない。

(ウ) オートバイ等を運転しない。

(エ) 他人のオートバイや自動車にみだりに乗せてもらわない。

(2) 違法行為および不健全娯楽

ア. 違法行為

(ア) 喫煙、飲酒、薬物の吸引、窃盗等、法律に触れる行為をしない。

(イ) 暴力、脅迫等、他人を不安に陥れるような行為をしない。

イ. 不健全娯楽

(ア) パチンコおよび不健全な飲食店等へ立ち入らない。

(3) その他

ア. その他、高校生としてふさわしくない行為をしない。

4 緊急対応カード

- (1) 下の「緊急対応カード」を常に携帯する。
- (2) 万一、事故に遭った時は、このカードに必要事項を記入するとともに、すぐに保護者、学校、警察に連絡する。

高 緊急対応カード Emergency Card	
長良高校 年 組 番	
氏名 _____ 血液型 _____	
1	事故の日時 _____ 月 日 曜 AM-PM 時 分
2	場 所(住所等) _____
3	相手の名前 _____ 年齢 歳
4	相手の連絡先 TEL _____
5	相手の会社・学校名 _____
6	自動車ナンバー _____

交通安全宣言		長良高等学校	
1 わたしたちは、交通ルールを守ります。			
2 傘を差したままや、携帯を操作しながら自転車に乗りません。			
3 特に交差点では左右を確認して、歩行者にも気をつけます。			
事故対応		連絡先	
1	保護者と学校に連絡すること	長良高	058-231-1186
2	けががあれば、救急車を呼ぶこと	警 察	110
		救急車	119
3	警察に届けること	中警察	058-263-0110
		北警察	058-233-0110
		南警察	058-276-0110

5 規定の改正又は廃止の手続き

- (1) 生徒会執行委員会は、生徒の意見を集約し、校長に対し、校則の改正又は廃止を求めることができる。
- (2) 校長は、前項の規定に基づく求めがあったとき、又は校則の見直しが必要となったときは、アンケートその他適切な方法で生徒や保護者からの意見を聴取するとともに、学校運営協議会でその内容について議論するものとする。
- (3) 校長は、学校運営協議会等での議論を踏まえ、校則の改正又は廃止について決定するものとする。
- (4) 前項の決定にあたっては、議論の経過及び決定理由について、生徒及び保護者に説明するものとする。

(附則) 1. 平成 31 年 4 月 1 日 一部改正

(附則) 1. 令和 4 年 4 月 1 日 一部改正

2 服装・持ち物に関する規定

服装・持ち物等は、華美なものや特殊なものを避け、長良高等学校の生徒らしい品位を保つように心がける。

1 制服・校章

- A (冬期) …黒詰襟標準学生服。
左襟に学年色の校章をつける。
(夏期) …カッターシャツは白無地。
左胸に学年色の校章をつける。
式典時以外は開襟シャツを着用してもよい。
- B (冬期) …濃紺テーラードのシングル。
左襟に学年色の校章をつける。
ブラウスは白無地。
式典時以外は開襟シャツの着用してもよい。
スカートは上着と同色で膝丈のものを着用する。
同色のスラックスを着用してもよい。
(希望者問い合わせ先、「トンボショップマーサ21店」058(215)0281)
(夏期) …冬着と同様のシャツで半袖でもよい。
左胸に学年色の校章をつける。

2 頭髪

- (1) 男女とも頭髪は端正であること。パーマ等による変形や、染色・脱色はしない。
- (2) 装飾性の強いリボン・ヘアピン・ヘアバンドは着用しない。

3 通学靴および靴下

- (1) 通学には運動靴を使用する。(例外として、黒または濃茶のローファーを使用してよい。)
- (2) 靴下は白色、黒色、紺色、灰色の単色(ワンポイントは可)のものを着用する。

4 防寒着

- (1) 冬季には防寒着を着用してもよいが、華美でないものを着用する。
Gジャン、革ジャン、毛皮のコート等ファッション性の強いものは着用しない。
- (2) セーターおよびカーディガンは、白色、黒色、紺色、灰色、深緑色、茶色(ベージュ系)の単色(ワンポイントは可)のものを着用する。
- (3) ストッキングはベージュ(無地・靴下を着用)、タイツは黒色(無地)を着用する。

5 上履き

- (1) 校舎内では規定の上履きを使用する。

6 その他

- (1) 原則として冬季を11月1日から4月30日とし、それ以外の期間を夏季とする。
Bは指定のベストを着用してよい。
- (2) 通学用鞆は授業時の教材の入る大きさのものを使用する。

(3) ピアス、指輪等の装飾品は身に着けない。

(附則) 1. 平成 31 年 4 月 1 日 一部改正

(附則) 1. 令和 4 年 10 月 1 日 一部改正